

委員会レポート (常任委員会・所管事務調査)

◎総務文教常任委員会

【所管事務調査】

・令和7年2月10日

○幕別町社会教育施設長寿命化計画 (案)

幕別町社会教育施設長寿命化計画 (案) の目的、対象施設の現状及び施設整備の基本的な方針などについて、教育部生涯学習課から資料に基づき説明を受けました。

委員からは、予防保全による長寿命化を推進していく中で施設の改修や更新を行う時期についての考え方のほか、長寿命化計画の対象とならない旧耐震基準の施設の安全性や今後の在り方などについて質疑を行いました。

◎民生常任委員会

【幕別町社会福祉協議会との意見交換会】

・令和7年1月24日

第6期地域福祉実践計画 (案)

について説明を受け、ボランティア活動や高齢者就労センターの現状や取組などについて意見を交わしました。

◆主な意見

①地域食堂や多世代間の交流の場について、農村部の具体的な計画は検討されているのか。

②地域福祉実践計画策定の委員からも、ボランティアの募集や交流の場について、農村部で実施してくれないのかという意見をいただいている。何か協力できること

がないか今後検討していきたい。

③就労センターでの除雪廃止に向けて、福祉課や土木課と協議を進めてきたかと思うが、高齢者や障がいのある人の今後の除雪について、町との連携はどのように考えているのか。

④高齢者就労センターの除雪廃止については、福祉課と3年程協議してきた経緯がある。新規事業の検討をしてほしいと言われているが、廃止したばかりなので、今す



所管事務調査 (役場3階会議室 2/10)



幕別町社会福祉協議会との意見交換会 (役場3階会議室 1/24)

ぐに新しいことはできないと伝えられている。機械除雪サポート事業に関しては、幕別町で行っている協働のまちづくり支援事業と重なる部分があったので、重複して補助金を出すことのないように線引きをしてやってきた。

○認定こども園の新施設整備 (案)

認定こども園への移行に至る経緯のほか、新施設の整備案及び使用開始までのスケジュールなどについて、保健福祉部こども課から資料に基づき説明を受けました。

委員からは、新施設の設計にあたり現場の保育士との協議の状況や新たな施設整備において目指す保育のビジョンなどについて質疑を行いました。

○幕別町こども計画 (案)

令和6年12月12日に行われた所管事務調査で説明を受けた幕別町こども計画 (案) の中で、教育・保育事業の量の見込み及び文言の一部修正が生じた内容について、保健福祉部こども課から資料に基づき説明を受けました。

【所管事務調査】

・令和7年1月24日

○幕別町パートナーシップ制度 (案)

幕別町パートナーシップ制度 (案) の概要、導入の根拠及び要綱に規定する条文の考え方などについて、住民生活部住民課から資料に基づき説明を受けました。

委員からは、制度導入により民間で利用できるサービスのほか申請手続きにおけるオンライン申請やプライバシー保護に配慮する考えなどについて質疑を行いました。



所管事務調査 (役場3階会議室 1/24) 【上】住民課 【下】こども課

◎産業建設常任委員会

【所管事務調査】

・令和7年1月22日

○空き店舗対策について

空き店舗対策による新規出店店舗の状況や、町商店街活性化店舗開店等支援事業補助金の概要について、経済部商工観光課から説明を受けた後、民泊施設（MACK YARD）をはじめ、本町地区で空き施設の利活用が図られている4施設の現地調査を行いました。

委員からは、開業後における事業継続のための町の支援策や商工会と連携した取組などについて質疑を行いました。



現地調査の様子
(1/22)
【上】 MACK YARD
【下】 幕理

・令和7年2月17日
○除雪管理システムについて

令和7年1月から運用を開始している除雪管理システムの概要に加え、町民への公開情報や導入により効率化される事務などについて、建設部土木課から説明を受けました。

委員からは、除雪管理システムの活用によるメリットや今後、町民に広く周知していく方法などについて質疑を行いました。

○地域インフラ群再生戦略マネジメント実施方針（案）

道路や公園等の包括的民間委託による業務プロセスの複合化や周辺市町・民間インフラ事業者との技術者・データ連携事例などを実施内容とする地域インフラ群再生戦略マネジメント実施方針（案）について、建設部土木課から説明を受けました。

委員からは、道路や公園の管理及び除雪などを他町と共同で行うことによる住民要望への適切な対応や住民サービスの質の確保に加え、地元業者の育成の考えなどについて質疑を行いました。

更に、本所管事務調査では、住民にとつて、安全安心な公共施設の管理を行うことと同時に、地元

業者に不利益が被らないようにすることが大事であり、今後の事業展開が見えるよう、適時学ぶ機会を設けるべきと総括しました。

・令和7年3月12日

○地域インフラ群再生戦略マネジメント実施方針（案）

令和7年2月17日に行った所管事務調査で説明を受けた地域インフラ群再生戦略マネジメント実施方針に係る今後の取組予定および検討する事項について、建設部土木課から追加説明を受けました。

委員からは、減少が懸念される事業者や技術者の現状と今後の動向のほか、他町と連携してインフラを管理する場合に地元事業者へ与える影響や適切に管理する見通しなどについて質疑を行いました。

議会報告&意見交換会

2月8日、幕別会場（役場3階会議室）と忠類会場（ふれあいセンター1福寿）において「議会報告&意見交換会」を開催しました。

※開催の様子は「委員会クロージングアップ」（P20）に掲載しています。

意見交換会にお越しいただいた皆さま、誠にありがとうございました。

全員協議会を開催

3月4日と3月12日に、全員協議会を開催しました。

昨年基本条例項目の検証を行い、議員定数、報酬について、重点的に検討しなければならぬという検証結果に至ったことから、全員協議会を開き、議員定数のあり方について全議員が考えを述べました。これを基に今後さらに協議を進めていきます。

◆主な意見（削減・維持・増員）

- ・人口減少を見ても、ある程度の削減はやむを得ない。
- ・町民の声を広く聞くために定数は減らすべきでない。
- ・市町村が持つ課題、地方分権の中で、議員としての質の向上、学習や研究が重要。

・各常任委員会を7、8人に増員する。若い人に門戸を広げるが、報酬は下げる。

「議員定数」・「議員報酬」等の見直しについての会議録をまとめています

詳しくは、ホームページでご確認ください。

